



リファインバース イノベーション センター

- 本社所在地：東京都千代田区丸の内
3-4-1 新国際ビル
- 事業概要：廃棄物の回収からリサイクル
ル素材の製造まで一貫したプロセスで
廃棄物の再資源化を実現
- 常時使用する従業員：199名
(グループ全体・2025年6月時点)
- 現在の売上高：53億円
(グループ全体・2025年6月期・連結消去前)
- 法人番号：8010001219556
- Web：https://r-inverse.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
越智 晶

誰にもない視点と技術で、未来へ富をつないでいく。

当グループは、使用済みタイルカーペット、漁網、エアバッグ基布などの未利用廃棄物を独自の技術で再資源化し、石油由来の素材に対して環境負荷の低い素材を供給することで当たり前に資源循環していく豊かな社会の形成を目指しています。

各産業において脱炭素・資源循環の具体的な取組みが加速しており、当グループの再生塩ビ樹脂を始めとする再生素材の需要が急増しています。この様な大きなビジネスチャンスをつえ、中期経営計画「Growth100」を策定し、2028年に売上高129億円（連結消去後100億円）を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

中期経営計画「Growth100」を発表し、2028年に目標売上高達成後に、売上高129億円、EBITDA20億円を目指し、年平均成長率35%の成長を目指します。

課題

- 2028年油化ケミカルリサイクル向け原料供給量2万tの達成。
- 2028年使用済みタイルカーペット35,000t/年調達の達成。
- 2028年産業廃棄物処分受託件数10万件の達成。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

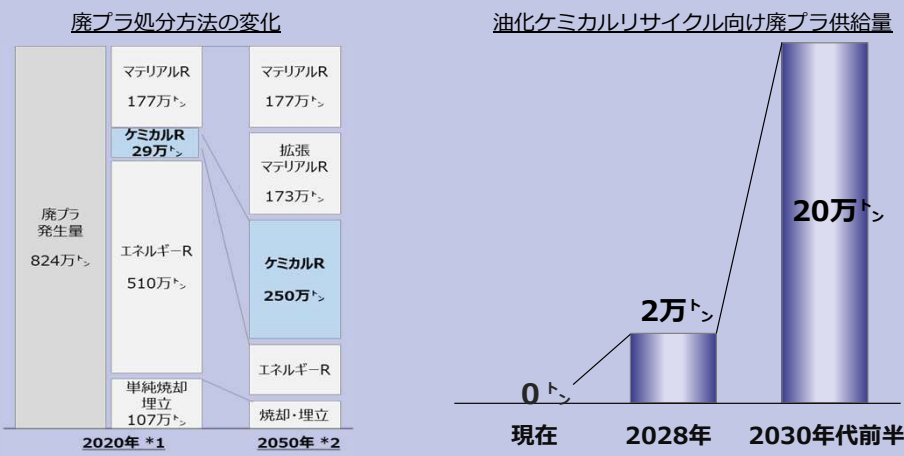
- 廃ブラの品質向上技術を開発し、廃ブラサプライチェーンを拡充する。
- 大手デベロッパーに対しタイルカーペトリサイクルによる環境性能向上、コストメリットを訴求し、使用済みタイルカーペットの調達量を拡大する。
- タイルカーペットの廃棄は原状回復時に発生しており、同時に発生する混合廃棄物の処分を受託することで、産業廃棄物処理受注件数を拡大する。

実施体制

- 従来、産業廃棄物処理としてサーマルリサイクルや埋立により処分されていた廃棄物を素材としてリサイクルするためには、廃棄物処理に係る顧客の課題解決が必要。
- 廃棄物処理・脱炭素に係る顧客の課題を理解し解決策を提案できるチーム(サーキュラービジネス部)を組成。
- サーキュラービジネス部を中心として、各顧客に向けた課題解決型の提案活動を加速していく。

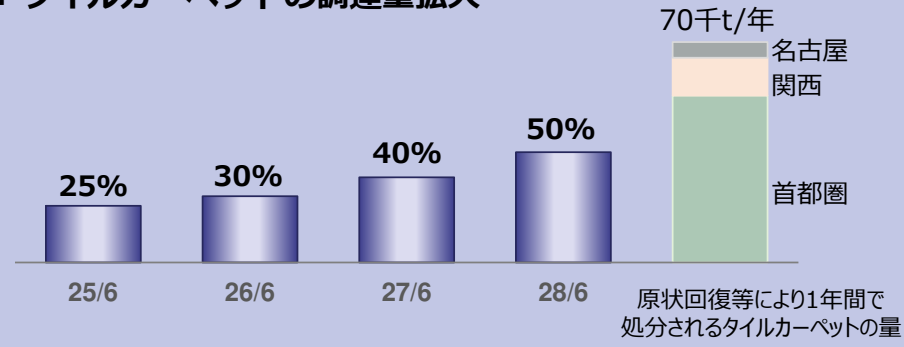
中期経営計画「Growth100」

■ 油化ケミカルリサイクル向け廃プラスチック原料の供給

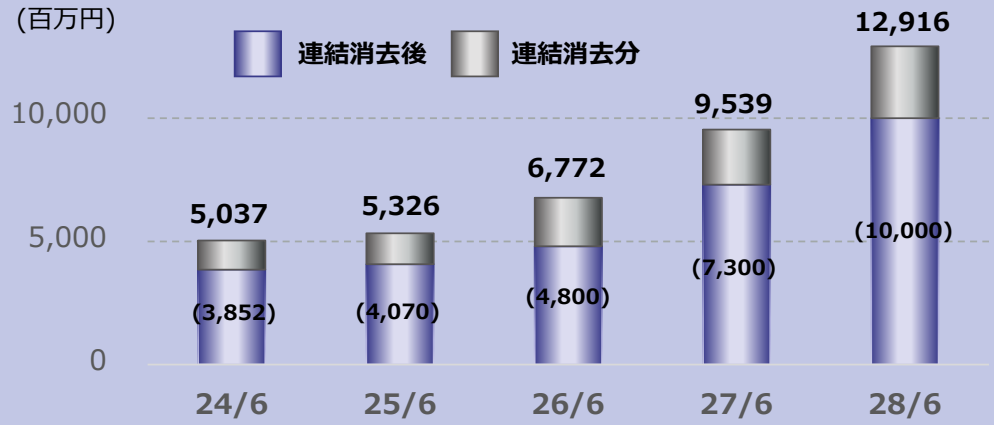


出所 *1: プラスチック製品の生産・廃棄・再資源化・処理処分の状況
*2: 廃プラスチックのケミカルリサイクルに対する化学産業のあるべき姿

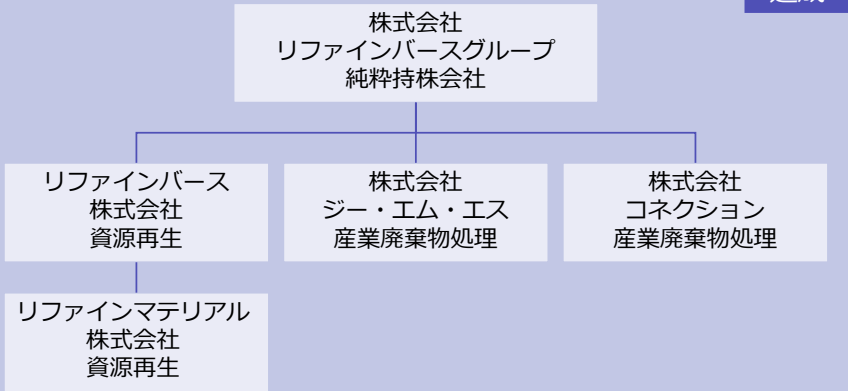
■ タイルカーペットの調達量拡大



■ 中期経営計画売上高推移



■ グループ構成図



100億
達成